

1998年11月26日

報道関係各位

ノバルティス ファーマ株式会社

ノバルティスと花王が、日本でのコンシューマーヘルス合併事業に調印

1998年11月19日、ノバルティス社のコンシューマーヘルス部門であるノバルティス コンシューマーヘルス社（本社：スイス・ニヨン市、社長：トーマス・エベリング）と花王株式会社（本社：東京都中央区、社長：後藤 卓也）は、日本において、コンシューマーヘルス分野で合併事業を行うことについて基本合意に達し、調印しましたのでお知らせいたします。

ノバルティス社のコンシューマーヘルス事業は、ヨーロッパ、アメリカにおける OTC、医療用食品、健康食品の分野で、すでに確固たる地位を築いています。今後人々の健康維持・増進の意識が一層強まり、ますますこの領域へのニーズが高まると予想されることから、日本においても同様の事業展開を検討してきました。

また、花王株式会社は、トイレタリー製品の分野では、リーディングカンパニーとして、成功を収めていますが、コンシューマーヘルスを今後の成長分野と考え、事業拡大することを計画していました。

この両社のニーズが一致したこと、ならびに、ノバルティスがグローバルに展開する技術力・製品力と花王の持つ商品開発・販売力が、互いに補完しあうことが確認されたことにより、今回の合意となりました。

この合意により、2000年の第一四半期までに、マーケティングと販売を主な業務内容とする合併会社を設立し、2001年以降には、OTC、健康関連製品など広くコンシューマーヘルスに関する商品を市場に提供することを目標にしています。

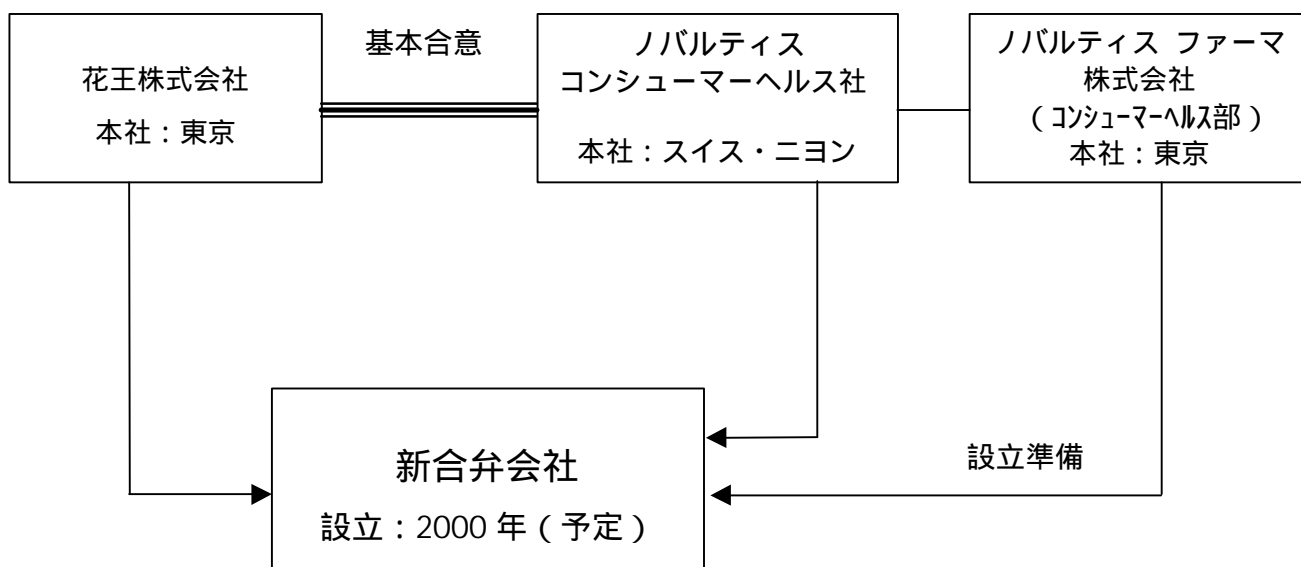
この合併会社の設立準備は、花王株式会社とノバルティス ファーマ株式会社（本社：東京都港区、社長：ペドロ・ライザー）のコンシューマーヘルス部が主体となって行います。

新合併会社は、海外で展開している既存のノバルティスの OTC 製品や花王の製品に留まらず、広くコンシューマーヘルスに関する製品を導入していきます。新会社は、21世紀において、より高まると予想される健康への意識や新しい感覚に合致した製品を供給し、人々の健康と QOL の向上に貢献し、より豊かな生活に寄与することを目指します。

以上

【参考資料】

<新合併会社の概要>



<ノバルティス社>

事業目的：ヘルスケア、アグリビジネス、栄養食品など、人々の生活の質を高めるライフサイエンスの分野で事業を展開していきます。

業績：売上 311億8,000万スイフラン(約2兆6,200億円)
(1997年) ヘルスケア部門 売上 187億4,200万スイフラン(約1兆5,800億円)
 アグリビジネス部門 売上 83億2,700万スイフラン(約7,000億円)
 栄養食品部門 売上 41億1,100万スイフラン(約3,500億円)

社長：ダニエル・バセラ (Dr. Daniel Vasella)

本社：スイス・バーゼル市

<ノバルティス コンシューマーヘルス社>

売上：46億スイスフラン(約3,900億円) (1997年)

市場ランク：トップ3

事業内容：

- 1) OTC：OTC(循環器、せきどめ/感冒、消化器、ミネラルなど)、乳幼児用
- 2) 健康・機能性食品：ベビーフード、健康食品、機能性食品、スポーツ栄養食品など
- 3) 医療用栄養食品：チューブ食、栄養補給食品、医療用食品

社長：トーマス・エベリング (Thomas Ebeling)

本社：スイス・ニヨン市

*換算レート：1スイスフラン=84.22円